

# みんなの 生涯学習

No.  
84



「子どもの居場所づくり事業」で活躍する高校生



「防災キャンプ」で子どもたちの指導をする高校生



第6期東京都生涯学習審議会は、平成18年11月20日に「東京都におけるこれからの地域教育の具体的方策について」という提言を出しました。その中で「地域・社会に貢献する都立高校づくりをより効果的に進めていくためには、都立高校に教育コーディネーターを導入することが望ましい。」と提案しています。

これを受け、東京都教育委員会では、平成19年度からの東京都重点事業として、体験先の開拓や人材紹介、プログラムづくり及び体験活動サポートなどの支援を行う「教育支援コーディネーター」を都立高校に導入することを予定しています。この取組を通して、地域と学校の連携をより円滑に図ることで、高校生の体験活動を充実させ、地域・社会に貢献する都立高校の実現を目指そうと考えています。

そこで、今回の特集では、地域の教育力を学校に効果的に導入するために、現在様々な分野で活躍しているコーディネーター及び団体の取組を紹介し、学校と地域が連携した活動を進めていく上でのヒントを探っていきます。



特集

## 地域と学校を 結ぶコーディネーター 高校生の体験活動推進において